

株式会社いちほらケーブルテレビ
令和6年度番組審議会 議事録

開催日時 令和6年3月18日(火) 10時00分～11時30分

場所 いちほらケーブルテレビ 3階 会議室

出席者 〈審議委員〉 下記審議委員9名中5名出席

西岡 紀代一 様

白鳥 秀幸 様 ご欠席

時田 克男 様 ご欠席

菅家 啓一 様

岡本 修 様 ご欠席

外山 洋子 様 ご欠席

秋葉 恵子 様

亀田 雅之 様

藤田 和利 様

5名

〈いちほらケーブルテレビ

代表取締役社長 長谷川 達也

放送部部长 斉藤 昌広

放送部放送課主任 一場 貴裕

次第

1. 開会

2. 番組審議委員紹介

3. 代表取締役社長挨拶 (代表取締役社長 長谷川 達也)

4. 議事 1)令和6年度取り組みと放送実績報告

2)審議番組視聴、審議

■「師走の名物 五井大市生中継」

5. 閉会

代表取締役社長挨拶：いちほらケーブルテレビ 長谷川社長

お忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。いちほらケーブルテレビとしての2024年度の取り組みですが、まずイベントの生放送を行うことで地域を盛り上げる。次にグループのメリットを活用して、市原市の魅力を外部に発信していく。また地域スポーツの活性化のために冠大会を創設し放送を行うということでした。また去年は市原市でも

凶悪な事件が発生しました。地元に着したケーブルテレビ会社として、市原警察署と地域安全に関する協定を結び、市原の安全情報を発信するべく行動しております。また防犯カメラ設置などの話もいただいております、地域の安全に寄与したいという想いももっております。市民の皆様の為になる、また喜んでいただけるような番組を制作したいと思っておりますので、我々の番組を審議いただき、様々な意見を頂戴し番組制作に活かしたいと考えております。よろしくお願いいたします。

審議番組：「師走の風物詩 五井大市生中継」30分視聴

番組概要説明：

【師走の風物詩 五井大市生中継】

12月7日・8日に開催された、五井大市の模様を両日生中継いたしました。

本日視聴していただくのは、8日に放送した番組となります。本来は180分の特別番組として放送致しましたが、本日は約30分に短縮したダイジェスト版をご視聴いただきます。

番組審議委員の意見

（西岡委員長）

- ・お天気にも恵まれ非常に良い映像であった。
- ・良い番組を制作してはいるが、市原市の南部エリアなどケーブルテレビがカバーしていない地域も多いため、南部地域の方はあいチャンネル自体を知らない方も多くいる。
→ケーブルテレビがカバーしていない南部地区のイベントについても精力的に取材を行いニュース番組で放送は行なっております。但し、南部地域の方へあいチャンネルの浸透度が低いことは課題として受け止めてまいります。

（菅家委員）

- ・先日、労災病院にて公開講座が開かれたが、出席が少なかった。事前PRが少なく市民に知られていない。イベントの収録だけでなく、健康や福祉を扱う番組や情報を増やして欲しい。
→イベントの告知については、週更新のニュース番組「あいチャンネルトピックス」内でイベント内容を告知することができるコーナーを設けておりますので、是非ご利用いただければと思います。弊社としてはそのコーナー自体の存在を加入者の皆様にもっと知っていただく努力をいたします。

(秋葉委員)

・自宅で見えていても映像は凄く綺麗だと思います。すぎちゃんの出演が盛り上がった要因の一つと感じる。地域に密着したコンテンツが放送されているとは思いますが、若い世代になると TV を見ない方が多く、すぎちゃんの出演告知をコミュニティチャンネルだけでなく、SNS などでも告知などおこなっていますか。また番組制作について、SNS でアンケートなどを実施してはどうでしょうか。

→。SNS としてはインスタグラム・フェイスブックでこういったイベント取材の実績、放送予定の周知はさせていただいております。

(亀田委員)

・まず感想の前に、市原市の魅力を全国に発信していただいていることに感謝いたします。休みの日に番組を視聴しましたが、リラックスして楽しめました。特にすぎちゃんが出店者とその商品を紹介することは、視聴者を引き付けると思いました。地域の方との掛け合いが、いちほらケーブルテレビならではの視聴者も楽しかったと思います。番組を見て誰が一番喜ぶかを考えたら、子供が映ったら親御さん・おじいちゃん・おばあちゃんが喜ぶと思ったのですが、子供の出演が無かったのが気になりました。また、行きたくても行けない高齢者の方に届いているのかなと番組の告知が気になりました。

→お子様への扱いですが、子供へのインタビューも行っていますが、制約もございます。例えば、中学生のグループ・高校生のグループもインタビューしたいのですが、保護者様の許可がないと放送できないため、ご両親と一緒にいらっしゃるお子様へのインタビューが多くなってしまっています。告知に関しては、コミュニティチャンネルで当日の生中継やすぎちゃんの出演を告知し、SNS・番組ガイドの裏表紙を使って告知させていただきました。当日現場ではあいチャンネルのテントスペースを設けさせていただき、当日の生中継を来場された方に視聴していただきました。その上で、翌日の放送予定をご案内し番組周知を行いました。

(藤田委員)

・私は五井大市の実行委員長を務めました。番組はダイジェスト版でカットされている部分も多かったのですが、出店件数は国府まつりより多く、来場者は二日間で約五万人となり大盛況だったと思います。現場を盛り上げてくれた、いちほらケーブルテレビには感謝しております。私は以前からケーブルTVに加入しており、自分が出演した番組一度だけ視聴します。今後は加入者にリピートして視聴していただくことを考える必要があると思います。以前、私といちほらケーブルテレビで企画した、町のお魚屋さんに講師になってもらい公民館を借りて魚を捌く教室を放送しました。その番組は視聴者が多く良い番組だったと思います。1度の視聴では魚の捌き方を覚えられないので、2回・3回と視聴されたらと

思います。今後はそういうカルチャー番組、例えばお年寄りにエクセルやワードの使い方を教える番組を放送したら、リピート視聴に繋がると思う。また市原には、その道のプロが多くいるので、プロが教える技術の講座番組などもよいと思う。イベントの放送については、殆どが結果報告ばかりなので、事前のお知らせにも力を入れて欲しいと思います。

代表取締役社長挨拶：いちほらケーブルテレビ 長谷川社長

本日はお忙しい中、お時間をいただきましてありがとうございます。

視聴していただいた番組に対するご意見だけでなく、事業についてのご指摘もいただき誠にありがとうございました。SNSを活用しての番組周知は力を入れ始めておりますが、まだまだ足りない状況です。加えてアンケート実施のご提案についても今後検討したいと思います。誰が一番喜ぶかを考えた番組制作については、高齢で現場に行けない方でも、番組を視聴することで、懐かしい記憶を思い出してくれるような番組を放送することが大切だと感じました。またリピート視聴される番組の制作は重要だと思いますので、今後そのような番組を制作していきたいと考えています。

制作担当者からは、今後制作したい番組の企画もでておりますので、皆様のご意見を参考にしながら良い番組を放送したいと思います。

貴重なご意見をいただきありがとうございました。

以上